

## IV ジュニア講座

### 29 認知症ってなあに？ —小学生向け体験学習会—

受講料 無料 8月9日(金)  
10:00~12:00

会場 地域包括ケアセンター  
札幌市北区あいの里2条6丁目

定員 40名

講師 萩野 悦子  
本学看護福祉学部准教授

池森 康裕  
本学看護福祉学部講師

認知症の知識を学び、高齢者の気持ちに少しでも近づけるような「高齢者疑似体験」「車いす体験」「クイズ」「お芝居」「紙芝居」を体験します。認知症の人が困っているようなことがあったら、気軽に声かけられるよう知識と技術を学びましょう。

小学生対象 ※お子さまだけでもご参加いただけます。

地域包括ケアセンター共催講座⑥  
共-3

### 30 小学生1日歯医者さん —歯医者さんのキッズシアターだぞ!—

受講料 無料 2020年  
1月9日(木)  
13:30~15:30

会場 本学当別キャンパス  
歯学部・歯科クリニック  
石狩郡当別町金沢1757

定員 20名

講師 千葉 逸朗  
本学歯学部教授

歯医者さんの仕事って見たことあるかな。最近の歯医者さんって痛いとか怖いというイメージはあんまりないよ。ちょっとかっこいいかも。今日は君たちの知らない歯医者さんの世界を体験してもらいます。でも本当に病院で患者さんの治療はできないよね。そこで、君たちのためにキッズシアター風にアレンジしました。さて、何が起るかな?おみやげもあるぞ。

小学生対象 ※お子さまだけでもご参加いただけます。

当別町共催セミナー⑥  
道民カレッジ連携講座 共-1

## V 専門職向け講座

### 医療薬学セミナー [薬剤師向け]

### Ph 【札幌】病院を取り巻く医療制度改革の 動向と今後の行方

受付終了 4月6日(土)  
15:30~17:00

会場 本学札幌サテライトキャンパス  
札幌市中央区北4条西5丁目  
アスティ45 12F

定員 100名

講師 寺田 洋樹  
(株)北海道医療情報サービス  
コンサルティング事業部  
営業部長

- ①「2025年問題」「2040年問題」二つの節目の影響とは
- ②2018年度診療報酬改定に伴う病院の動向と対応、行方
- ③消費税率10%増税に伴う診療報酬改定とは
- ④今後、病院及び病院薬剤師が対応すべき事項とは、についてお話します。

薬学部同窓会主催セミナー  
後-1

### 講師紹介

#### ▶萩野 悦子 (はぎの えつこ)

北海道医療大学大学院看護福祉学研究所看護学専攻修士課程修了。86-96年札幌医科大学附属病院看護師、96-99年北海道教育大学教育学部札幌校助手を経て、02年北海道医療大学に入職、09年から現職。15年から地域包括ケアセンター兼務。専攻は老年看護学で、認知症ケアや睡眠ケアの研究をしています。看護師、上級睡眠健康指導士(日本睡眠教育機構)  
○専門研究分野/老年看護、認知症ケア、睡眠ケア

#### ▶池森 康裕 (いけもり やすひろ)

1975年生まれ。札幌医療福祉専門学校卒業。東北福祉大学大学院総合福祉学研究所社会福祉学専攻修了。95年特別養護老人ホーム介護福祉士、04年國學院短期大学専攻科専任講師を経て、09年より現職。高齢者の社会活動のあり方について検討しています。近年は、老年期においても効率的な骨格筋の発達方法について研究を進めています。社会福祉士、介護福祉士、介護支援専門員、介護予防運動指導員。  
○専門研究分野/高齢者福祉、介護予防活動、介護福祉教育

#### ▶千葉 逸朗 (ちば いつお)

1955年生まれ。北海道大学大学院歯学研究科修士課程修了。米国立衛生研究所客員研究員、北海道大学助手、JICA短期専門家(スリランカへ派遣)を経て、02年より現職。  
○専門研究分野/口腔衛生学、口腔腫瘍学、社会歯科学、分子疫学

### 講師紹介

#### ▶寺田 洋樹 (てらだ ひろき)

1968年生まれ。北海学園大学法学部法律学科卒業。91年(株)パレオ入社営業本部営業企画部、94年札幌北支店営業、99年(株)ほくやく医療情報室、05年(財)医療経済研究・社会保険福祉協会医療経済研究機構、06年(株)ほくやく医療情報を経て、12年より現職。  
公益社団法人日本医療経営コンサルタント協会認定登録医療経営コンサルタント(01年3月認定・取得)

## V 専門職向け講座

### 歯科臨床セミナー [歯科医師向け]

### D 【東海】保存修復治療を再考する

受講料 無料 6月1日(土)  
18:00~19:30

会場 名鉄ニューグランドホテル  
愛知県名古屋市中村区椿町6-9

定員 30名

講師 伊藤 修一  
本学歯学部教授

近年、若年者においては歯蝕の罹患率が低下し、高齢者においては増加しています。それに伴い、ただ単に「削って詰める」治療からの変化が求められています。新たな保存修復治療の考え方についてお話したいと思います。

歯学部同窓会主催セミナー  
後-2

### 言語聴覚士セミナー [言語聴覚士向け]

### ST 【札幌】日常臨床で実践できる! 研究法の基礎 —失語症の事例研究を中心に—

受講料 無料 6月29日(土)  
14:00~17:00

会場 本学札幌サテライトキャンパス  
札幌市中央区北4条西5丁目  
アスティ45 12F

定員 100名

講師 高倉 祐樹  
本学リハビリテーション科学部  
助教

「研究」というと敷居が高いイメージですが、「目の前の患者さんへのよりよい介入を探索すること」それ自体が、STとしての「研究」の一つだと思っています。日常臨床での疑問を研究へと繋げる方法について、実際の事例を交えながらお話します。

言語聴覚療法学科同窓会主催セミナー  
後-4

### 訪問看護スタートアップ研修セミナー [看護師向け]

### 【札幌】訪問看護に役立つワザを リハビリ専門職から学ぼう! (全3回)

受講料 有料 ※学生の方は無料です。

### Nu1 理学療法士から学ぶ在宅でのリハビリの基本 5月14日(火) 19:00~20:30

会場 地域包括ケアセンター  
札幌市北区あいの里2条6丁目

定員 30名

講師 鈴木 英樹  
本学リハビリテーション科学部  
教授

訪問看護を実践するに当たり、自立支援の考え方を復習するとともに、その人にとっての生活を豊かにするための、身体機能の改善、基本動作能力の向上、運動継続のコツ、さらには福祉用具や住宅改修についてお伝えします。

地域包括ケアセンター共催講座①  
共-3

### Nu2 作業療法士から学ぶ在宅でのリハビリの基本 5月28日(火) 19:00~20:30

会場 地域包括ケアセンター  
札幌市北区あいの里2条6丁目

定員 30名

講師 朝日 まどか  
本学リハビリテーション科学部  
講師

作業療法士は理学療法士とどう違うのか、混乱される方も多いと思います。作業療法がどのような職種であるかをまず確認し、これまで経験してきた訪問リハビリテーションや研究について触れ、在宅における支援について考えていきたいと思います。

地域包括ケアセンター共催講座②  
共-3

### Nu3 言語聴覚士から学ぶ在宅でのリハビリの基本 6月14日(金) 19:00~20:30

会場 地域包括ケアセンター  
札幌市北区あいの里2条6丁目

定員 30名

講師 大澤 真理  
医療法人秀友会  
在宅リハビリテーション科  
言語聴覚士

在宅で出会うことが多い進行性疾患や認知症の方の摂食嚥下障害について、現場で役に立つお話しをしたいと思います。日常なにげなく行っている「食べること・飲み込むこと」を一緒に考えてみましょう。

地域包括ケアセンター共催講座③  
共-3

### 講師紹介

#### ▶伊藤 修一 (いとう しゅういち)

1969年生まれ。北海道医療大学大学院歯学研究科修士課程修了。Medical college of Georgia, Department of Oral biology研究員。北海道医療大学歯学部口腔機能修復・再建学系学術治療学分野講師、准教授を経て、現職。日本歯科保存学会指導医・専門医。日本再生歯科医学会指導医。日本歯科理工学会デンタルマテリアルシニアアドバイザー。日本接着歯学会認定医。  
日本歯科保存学会学術賞、日本歯科保存学会奨励賞、日本接着歯学会論文賞、日本接着歯学会学術奨励賞、日本接着歯学会学術優秀発表賞  
○専門研究分野/保存修復学

#### ▶高倉 祐樹 (たかくら ゆうき)

1983年生まれ。北海道大学大学院保健科学院保健科学専攻修士後期課程修了。06年北海道医療大学心理科学部言語聴覚療法学科卒業。同年、網走脳神経外科リハビリテーション病院、12年道東脳神経外科病院、13年札幌秀友会病院を経て、17年より現職。言語聴覚士。博士(保健科学)。  
【所属学会】日本神経心理学会(評議員)、日本高次脳機能障害学会(代議員)。  
【受賞歴】第16回長谷川賞(13年)、第8回言語聴覚研究優秀論文賞(17年)、第59回日本神経学会学術大会メディカルスタッフ最優秀賞(18年)、第21回認知神経心理学研究会最優秀研究発表賞(18年)。  
【著書】「伝導失語—復唱障害、STM障害、音韻性錯語」(共著)、「失語症Q&A検査結果のみかたとリハビリテーション」(共著)、「情動と言語・芸術—認知・表現の脳内メカニズム」(共著)など。  
○専門研究分野/高次脳機能障害学

#### ▶鈴木 英樹 (すずき ひでき)

1966年生まれ。弘前大学大学院保健学研究科修士後期課程修了(保健学博士)。88年北海道大学医学部附属病院理学療法部、95年札幌市衛生局(現保健福祉局)、08年北のくらしと地域ケア研究所、13年より現職。理学療法士、介護支援専門員、認知症キャラバンメイト。  
○専門研究分野/地域理学療法学

#### ▶朝日 まどか (あさひ まどか)

北星学園大学社会学部福祉学専攻修士課程修了。北海道医療大学リハビリテーション科学部作業療法学科講師、北海道大学医療技術短期大学部卒、北星学園大学社会学部福祉学専攻修士課程修了。98年より医療法人愛全会愛全病院、訪問看護ステーションみなみに勤務し訪問リハビリテーションに従事、07年より北海道大学大学院保健科学研究科研究科修士課程修了。98年より医療法人愛全会愛全病院、訪問看護ステーションみなみに勤務し訪問リハビリテーションに従事、07年より北海道大学大学院保健科学研究科研究科修士課程修了。98年より医療法人愛全会愛全病院、訪問看護ステーションみなみに勤務し訪問リハビリテーションに従事、10年に専門学校北海道リハビリテーション大学に勤務し現在に至る。  
○専門研究分野/地域作業療法学

#### ▶大澤 真理 (おおさわ まり)

東京農業大学農学部畜産学系畜産生理学専攻。介護老人保健施設マイライフ尾根道。医療法人財団天翁会にて入院から在宅(通所リハ、訪問リハ)まで従事。その後、現職場に移り、訪問リハビリテーションに従事。10年より現職。  
著書(いずれも共著)に「在宅・施設リハビリテーションにおける言語聴覚士のための地域言語聴覚療法(三輪書店)」[はじめての訪問言語聴覚療法「在宅で食べる」を支援する(光文堂)』  
大学卒業後、専門学校で学び直し、第1回国家試験で言語聴覚士の資格取得。